

## 【西米良村】

### 校務DX計画

#### 1 1人1台端末(指導者用)の整備について

令和6年8月にゼロトラスト化を行い、校務用と指導者用を一体化して整備完了。

#### 2 ネットワークの改善について

・現在のところネットワークの問題は発生しておらず改善計画の予定はない。

#### 3 校務のデジタル化について

・令和6年12月に文部科学省が公表した「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト」に基づく自己点検結果の報告によると、一部でまだ保護者・外部とのやりとりで押印・署名が必要な書類があり、クラウド環境を活用した校務DXを大きく阻害していることが指摘されていることから、災害や教育ネットワークの不具合時などFAXの方が電子メール等より効率的な場合を除き、FAX・押印の原則廃止に向けて、各種関係機関及び学校と関わりのある事業者に対して、教育委員会から慣行の見直しを依頼するなど、継続的に働きかけを行う。

#### 4 1人1台端末の活用と個別最適・協働的な学びの充実について

・OJTによる学び、小中合同研修の中で研修を実施する。クラウドを活用し、日常的な学びの中で複線型の学びを継続して実施する。

#### 5 学びの保障

・不登校児童生徒については、希望があった場合に端末を活用した授業への参加・視聴の機会が提供できる体制を整備する。

・特別な支援を要する児童生徒等、児童生徒の実態に応じて端末を活用した支援を実施する体制を整備する。